日々の学びが実る秋

２学期は、宿泊学習や修学旅行、現場実習、学習発表会など、多くの学校行事が続きます。日々の学習とは異なる環境や活動に取り組むこれらの行事は、児童・生徒にとって新たな挑戦の機会となっています。

こうした行事では、普段の授業だけでは気付きにくい一人ひとりの姿が見えてきます。友達を気遣う優しさ、自分の役割を果たそうとする責任感、得意なことを生かして仲間を支える姿など、それぞれの良さや可能性が様々な場面で表れます。また、慣れない環境や予想外の出来事に向き合う中で、自分で考えて行動したり、周囲と協力したりする力も育まれていきます。

同時に、行事は教職員にとっても児童・生徒への理解を深める大切な機会です。普段とは異なる場面だからこそ見えてくる思いや願い、強みや課題があります。さらに、教職員同士も協力しながら準備や運営に取り組むことで、互いの考えや持ち味を知り、信頼関係を深めることができます。

なかでも、11 月 19 日（木）の小学部・中学部学習発表会、20 日（金）の高等部学習発表会は、児童・生徒が日頃の学習の成果を発揮する大きな舞台です。本番の発表だけでなく、目標をもち、仲間と協力しながら練習や準備を重ねてきた過程そのものに大きな価値があります。一人ひとりが自分にできることに挑戦し、表現方法を工夫しながら取り組む姿には、それぞれの確かな成長を見ることができます。

学習発表会は、児童・生徒の頑張りや学校生活の様子を感じていただく貴重な機会でもあります。ぜひ多くの保護者や地域の皆様に御来校いただき、子どもたちの生き生きとした表情や成長の姿を御覧いただければ幸いです。温かい拍手や励ましの言葉は、児童・生徒にとって大きな自信と次の挑戦への力となります。

本校では、一つひとつの活動を通して児童・生徒の主体性を育み「なぜそうなるのか」「どうすればよいのか」を考える深い学びにつなげていきたいと考えています。児童・生徒を真ん中に据え、保護者や地域の皆様とのつながりを大切にしながら、教職員一同、実り多い２学期となるよう努めてまいります。

校長　藤原 英明